

## ひろさきボランティアポイント制度を紹介します!!

ひろさきボランティアセンターでは、ボランティア参加のきっかけづくりと継続的な参加を応援するため、市内に居住、または通勤・通学している15歳以上の方（中学生を除く）を対象に、「ひろさきボランティアポイント制度」を開始しました。市が指定した活動に参加すると、1時間につき1ポイントが貯まり（1日の上限2ポイント）、10ポイントごとに1,000円分の商品券と交換できます（1年度内の上限5,000円）。

本制度の利用にあたっては、個人ボランティア登録と制度説明会への参加が必要です。日程の都合上説明会に参加できない場合は、個別に説明しておりますので、ひろさきボランティアセンターまでご相談ください。



制度説明会の様子



（令和6年6月8日 市民文化交流館ホール）  
説明会はヒロロ等で定期開催しています。



（令和6年7月28日 デイサービスわかば）  
団体様向けの出張説明会も開催しています。

ひろさきボランティアポイント制度の詳細については、下記のURLまたはQRコードをご確認ください。

「ひろさきボランティアポイント制度」ホームページ

<https://www.city.hirosaki.aomori.jp/volunteershien/point.html>



# 8/10、8/11「一日体験ボランティア」を実施しました!!

## ・一日体験ボランティア事業とは

ボランティア活動の普及啓発を図るため、ボランティアに興味がある、ボランティアをしてみたいと考えている市民や学生に、ボランティア活動の場を提供し、ボランティア活動を始めるきっかけづくりとするものです。

## ・当日の様子を紹介します

令和6年度第1回一日体験ボランティア事業は、高校生14名がボランティアとして参加し、8月11日に弘前市社会福祉センターで行われた「2024年度東部仲町まつり」の、前日の会場設営や食材の仕込み、当日の受付、舞台設営、駐車場誘導、後片付け等の作業に従事していただきました。

ボランティアが初めてという参加者が多かったのですが、町会の方たちにやり方を教えてもらいながら、楽しそうにかつ積極的に作業していました。アンケート結果では、多くの参加者がボランティア活動に興味を持ったようです。

手慣れた？手つきで、まつり当日に提供するカレーの材料の仕込みをしています。



当日配布するチラシを準備しています。



まつりに来られた方を受付しています。



即席アイスクリーム屋さん営業中です。



# 一日体験ボランティア参加者の感想を紹介します！

初めてボランティアに参加した方が多かったのですが、町会の皆さんと仲良く楽しんで活動していたようです。



ボランティアに対するイメージがあんまり湧いてなくて、初めて参加したんですが、みんな話しやすく、とてもいい交流だなと思いました。また機会があったら参加したいです。

明日の東部仲町まつりに、たくさんの方が来てくれるようにと、心を込めてカレーの具材を切ったので、明日はたくさんの方が来てくれると思います。ありがとうございました。

今回のボランティアでは、1日目のみではあるのですが、協力し合って、行事成功に向かっていくみなさんの姿を見て、自分も頑張ろうと思えるようになりました。今後もボランティア活動をしたいなと思いました。

関係者のみなさんの笑顔が見れて良かったです。

さまざまな年齢層の方々がいろんな場面で関わり、年齢関係なくコミュニケーションを取り、地域に社会貢献していることを、体験して知ることができて楽しかったです。

初めて地域のお祭りのボランティアに参加し、すごく不安だったのですが、地域の方々がとても優しく、たくさんの方と接することができ、楽しかったです。



今日初めてボランティアに参加して、改めて人のために何か手伝いをするということは、とてもすばらしく良い経験になりました。2日間楽しかったです。

最初はどのようなことをするのかよく分からず不安でしたが、実際参加してみて優しく教えてくださって、とても良い経験でした。社会に貢献できてうれしいです。



今回初めてボランティア活動に参加したんですが、思ったより楽しくて、とても充実した1日になりました。

ボランティアを通じて、自主的に行動する力をつけることができたと思います。そしてカレーがとてもおいしかったです。ボランティアで食べるご飯は、一際美味しく感じます。

ボランティア活動に参加するのが初めてで、不安な気持ちがあったけど、周りの人たちの優しさのおかげで、安心して自信をもって活動できた。また、やってみたいと思った。



初めてこのボランティアに参加しましたが、すごく楽しく終わることができました。様々な方々と交流できて本当に楽しかったです。またボランティアに参加したいと思います。

今回初めてボランティアというものに参加して、色々初めてのことで不安だったが、周りの方々が優しく丁寧に教えてくれたので、とても楽しく活動することができました。

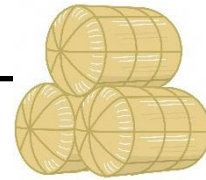
自分はあまり積極的に動けなかったのですが、心では楽しかったので、またやってみたいと思いました。貢献できれば良いかなと思います。



## 豆知識



## お米



本県でもよく目にするお米である「あきたこまち」ですが、事情により品種がなくなり「あきたこまち R」に代わります。「あきたこまち」がおいしいとされる点は、冷めてもおいしい事が一番の売り。

本県で開発された品種でも様々な改良がされており、直近でたばかりの「はれわたり」は、粒ぞろいがよく食感が洗練されています。

変わったところでは、お寿司専用米「ムツニシキ」は、特徴として水分を吸収しやすいため、寿司やチャーハンに向いています。

しかし、作付け品種の選定基準は食味だけではなく、その作り手の都合にもあります。「青天の霹靂」は作付けが登録制となっており、農薬使用量やたんばく質の制限など、作り手に負担が大きく熟練が必要です。

近年の暑さにより、猛暑に弱い「つがるロマン」は、昨年から作られなくなりました。そのほかにも、病気や倒伏、10アールあたりの収穫量が安定しているか等により、作付け品種が選ばれています。

昨今は気象状況の変化が大きく、今まで何十年と繰り返してきた作り方で対応できないほどの振れ幅で、なおかつ資材や光熱費の値上げにより、生産コストが増えてしまいました。

その昔、扶持や石高として、お米が貨幣的価値や土地の生産性の指数として使われてきたほど、日本人にとってまさしく主食であるお米。ここ最近は品薄で入手しづらいですが、新米が出回ったとき、その味だけではなく、作り手やその歴史について噛みしめてみるのもよいかもしれません。



## 編集後記

先日、センターに高校生が来館しました。センターが募集したボランティアに申し込み、明日がその活動日なので、その前に確認したいことがあるとのこと。気になることを一緒に確認しつつ、何気ない話もしていると、明日の活動が初めてのボランティアになるそうで…。そのことを知り、こちらがなんだか緊張してしまいました。



初めてのボランティア、どうでしたか？今回のボランティアへの参加が、ボランティアに限らず、いろいろなことにチャレンジするきっかけの一つになれば幸いです。(楠美)

<制作>市民ボランティアスタッフ <制作協力>ひろさきボランティアセンター  
〒036-8003 弘前市大字駅前町9番地20 ヒロロ3F ヒロロスクエア内  
TEL:38-5595 FAX:36-1822 H P:www.city.hirosaki.aomori.jp/volunteershien/  
情報紙についての意見・感想をお待ちしております。